写真: Seagate

2026年10月20日

ハードディスクドライブでハイパースケーリング

AI で ニアラインストレージの需要増え、プラチナ需要を底上げ

データセンター向けのストレージの需要が世界的に増加し続ける中で、電子機器大手の東芝はハードドライブ(HDD) 事業を拡大すべく投資を増やし、2027年度の年間生産能力はストレージ容量にして2025年度のほぼ2倍を目指す。

東芝が重点を置くニアライン HDD は、リアルタイムアクセスは常時必要ではないが、素早く利用できる状態にしておくデータ向けとして、企業やクラウド、ハイパースケール環境で使用される。

ストレージ市場は AI 需要の急増で HDD が不足しており、年末までの供給も既に押さえられている状況だ。需要拡大が続くおかげで、例年ならば需要が減るという時期がなくなり、メーカーの製造ラインは常にフル稼働している。

急速に拡大するストレージを確保するため、クラウド大手は HDD メーカーと長期供給契約を 2028年まで延長するなどし、これによって HDD 製品の生産寿命が延びて将来の出荷量の確保につながっている。

電子材のプラチナ需要の成長

電子材分野のプラチナ需要は、HDD を含む AI 関連需要のおかげで 2026年全体では前年比 19% 増えて 3.7 トンになる予測だ。

HDD には熱や磁気に対する安定性向上のため、プラチナ合金でコーティングされたディスクが使われる。

HDD 市場はまた、熱アシスト磁気記録(HAMR) 技術の恩恵も受けている。これは記憶密度を高め、HDD の大きさや消費電力を増やすことなくストレージ容量を拡大できる革新的な技術だ。HAMR ドライブはそれを使わないHDDに比べてプラチナの使用量が多く、HAMR ドライブの出荷増はプラチナの需要にも貢献している。

データの大容量化ニーズに対し、東芝は次世代HAMR技術と並んで、革新的な12 枚ディスク実装技術の検証に成功した。

写真: Seagate

東芝が目指すのは、増え続けるデータセンターのストレージ需要に対して、顧客が負担する総コストを抑えつつ大容量 HDD を実現することだ。

東芝以外にも、HDD メーカー大手の Seagate と Western Digital 2社の動きも HDD 需要の見通しが手堅いことを裏付ける。

Seagate では、HAMR をベースとした製品の供給に力を入れており、大手ハイパースケーラーやクラウド業者に大容量ドライブを納品している。Western Digital は大手クラウド業者によるニアライン HDD の出荷数が大きく増えているとしており、また、顧客との長期契約がこれまでの注文サイクルを大きく超えているとも報告している。

一方で、パソコンンやゲーム機などの分野では、データストレージの選択はHDDだけではないため、ソリッドステートドライブ(SSD) との激しい競争がある。SSD ではデータの保存に、プラチナやその他のPGM ではなく、フラッシュメモリーなどのメモリーチップを使う。そのため HDD よりも高価になるが、この価格差が広がっていることを示すデータもある。AI 技術の普及を支えるデータセンターにおいては、HDD とSSD は異なる役割を果たす。HDDはニアラインストレージに使われるが、SSD は高速アクセス、低遅延、高速処理が求められるストレージに使われる。

Contacts:
Vicki Barker, Investor Communications, vbarker@platinuminvestment.com
Edward Sterck, Research, esterck@platinuminvestment.com
Brendan Clifford, Institutional Distribution, bclifford@platinuminvestment.com

WPIC Japan Japan@platinuminvestment.com
Ja Yoon Kim (Jay)
Business Analyst, Asia Pacific, jkim@platinuminvestment.com

免責条項: © 2026 World Platinum Investment Council Limited. All rights reserved. ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルの名称、ロゴ、及び 略称WPIC は、World Platinum Investment Council Limitedの登録商標となる。当出版物のいかなる部分も、出版者の許可なく、いかなる手段にて複写、送付されてはならない。ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルはいかなる規制機関からも投資アドバイスを行うことを承認されていない。当出版物は、有価証券あるいは金融商品の売買を提案または勧誘するものではなく、またそのような提案または勧誘とみなされるべきではない。どのような投資も専門の投資アドバイザーに助言を求めた上でなされるべきである。掲載写真は例示を目的としてのみ使われている。さらに詳細な情報は WPIC のウェブサイトを参照: http://www.platinuminvestment.com 当和訳は英語原文を翻訳したもので、あくまでも便宜的なものとして提供されている。英語原文と和訳に矛盾がある場合、英語原文が優先する。

World Platinum Investment Council